

推進の柱1

健やかに過ごせるまち

自分らしく生きるための支援を進める

- 個人の権利と尊厳を守るために仕組みづくり
- 在宅での生活を支えるための連携体制の構築
- サポートが必要な方々の理解と支援の推進

**元気でいるための支援を充実させる**

- 介護予防・健康づくりの推進

地域の安全をみんなで考える

- 安心・安全に暮らせる環境の整備と推進

推進の柱2

必要な支援が届くまち

相談しやすい仕組みを整える

- 制度の周知と相談対応の推進
- 妊娠期からの切れ目のない子育て支援

**困りごとを支援につなぐことができる人を増やす**

- 支援者のスキルアップ・対応力向上

一人ひとりに寄り添った支援から地域の課題を考える

- 地域課題の抽出と課題解決に向けた取組の検討

推進の柱3

人と人、活動と活動がつながるまち

参加する人を増やす

- 地域活動に参加するきっかけ作り

**担い手を増やす**

- 活動を継続していくための支援
- 新たな担い手の発掘・育成

つながる機会を作る

- 様々な人との交流の推進
- 関係機関同士の連携強化



横浜市泉区役所福祉保健センター 福祉保健課

〒245-0024
横浜市泉区和泉中央北5-1-1
TEL 045-800-2433 FAX 045-800-2516
EMAIL iz-fukuho@city.yokohama.jp

社会福祉法人 横浜市泉区社会福祉協議会

〒245-0023
横浜市泉区和泉中央南5-4-13
TEL 045-802-2150 FAX 045-804-6042
EMAIL normalize@shakyo-iy.or.jp



～互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉～

泉わくわくプラン

第4期泉区地域福祉保健計画(令和3年度～令和7年度)

概要版

泉わくわくプラン(泉区地域福祉保健計画)は、地域に住む誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、公的機関(行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ)などが連携して地域の福祉保健の課題解決に協働して取り組み、身近な地域での支え合いの仕組みづくりを進めることを目的とした計画です。

第4期計画からは、防犯・防災に関する取組や高齢者の生活を地域全体で支援する体制作りを目的とした「地域包括ケア」の取組と連携して推進していきます。

**●統計データから見る泉区の未来**

令和2年の人口153,101人

15歳未満	11.9%
15～64歳	59.8%
65歳以上	28.4%
世帯数	69,590世帯

少子高齢化が進み、世帯数も緩やかに減少します。

令和7年の人口145,813人

15歳未満	10.7%
15～64歳	58.2%
65歳以上	31.1%
世帯数	60,702世帯

5年後

※出展：横浜市人口統計ポータルサイト

※出展：横浜市の将来人口推計

